

国際広報メディア専攻

平成 30 年度
後期

日本語論述

10:00～12:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙はこの紙を含めて 2 枚ある。
3. 解答用紙（25 字×40 行=1000 字）は 2 枚ある。
4. 解答用紙は 2 枚とも必ず提出すること。
5. 受験番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
6. 選択した問題番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
7. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
8. 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用しても差し支えない。
9. 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題1~4のうちから1題を選択し、1600~2000字の日本語（横書き）で記述しなさい。なお、適当な箇所で改行して段落に分けること。また、字数は改行のための空きを含めて計算する。

【問題1】

大手広告会社・電通の女性社員が過酷な長時間労働を強いられたことが原因で自殺した事件は、社会的に大きな波紋を広げ、官民挙げて「働き方改革」に取り組む一つの契機となった。日本社会の長時間労働、長時間残業は先進諸国の中では際立って深刻な状況にあり、警察庁の統計では勤務問題に起因する自殺は2159件（2015年）にも上っている。このような労働慣行は自殺者増加という問題のほかに、経済的、社会的にどのような問題を生じさせているか。また、事態を是正するためにはどのような意識改革と労働環境の改善が求められるか。政府、企業、被雇用者それぞれの課題を検討しながら、自らの考えを述べなさい。

【問題2】

現代日本語の「やばい」という形容詞は通常は「不都合だ、危険だ、まずい」という意味で使われる。

（例）：この成績ではやばいかもしれない。

先生に見つかった。やばい。どうしよう。

しかし、文化庁の調査によると、最近、「とてもすばらしい」という意味で「やばい」という言い方をする人が若い世代で増えているという。

（例）：この唐揚げやばいよ。

街を歩いていると、よく女性に「あの人やばい。カッコイイ」と言われる。

ただし、「とてもすばらしい」の意味の場合、「やばい人」、「やばい唐揚げ」のような、名詞を修飾する用法はあまり見られないようである。

こうした現象を踏まえ、「やばい」が新しい意味を発生させた原因について自分の考えを述べなさい。

【問題3】

近年、「記憶」に関して様々な分野から多くの研究が進められている。こうした中、幼少期の記憶や、昨日の記憶といった意味での個人の記憶ではなく、戦争をどう記憶していくかとか、ある事件を忘れないようにするにはどうすればいいかというような集団の記憶について多くの研究が行われている。一人ひとりの個人ではなく、社会、集団、共同体、国家といったものが記憶するとはどういうことだろうか。「忘却」や「記録」といった概念と関連付けて、具体例をあげつつ、論じなさい。

【問題4】

Netflix（ネットフリックス）やHulu（フールー）などインターネットによる動画配信サービスが急速に普及してきている。このことが既存のメディア関連業界に与える影響や変化について論じなさい。